

岩国市長選挙出発式 大平喜信衆議院議員が激励の挨拶

宜野湾と連帯し、安倍暴走政治／－の声を岩国から



1月17日、沖縄県宜野湾市長選挙と同じ日に、山口県岩国市長選挙が告示されました。17日朝の姫野あつこ出発式には、日本共産党の大平喜信衆議院議員が駆けつけて激励の挨拶を行いました。(写真)

今回の市長選挙は岩国市長選挙史上初めて基地関連の市民運動5団体が共同して候補者を擁立してたたかう選挙であり、出発式には「野党各会派」が揃って参

加しました。日本共産党は、「住民投票を力にする会」を中心に共同のたたかひの先頭にたっています。

21日には、春名なおあき参院比例予定候補も駆けつける予定です。現地の党組織をの奮闘に応えは中国5県からの支援の輪を広げましょう。

春名候補 鳥取県後援会「新春のつどい」で党躍進の訴え

他党議員などからも連帯のメッセージ

17日、「鳥取県党と後援会の新春のつどい」が開催され、約200人が参加しました。春名なおあき参院比例予定候補と遠藤ひでかず山陰合区選挙区予定候補が力強く挨拶しました。(写真)

「つどい」の冒頭に大きな反響を呼んだのは各界からの連帯メッセージでした。長谷川稔さん(県議・無所属・倉吉選出)、長谷正文信さん(元境港市議会議員・元自衛官)、一盛真さん(鳥取大学准教授)、椋田昇一さん(鳥取市議)らから、「野党が共闘して安倍を倒し、立憲主義を取り戻そう」と熱い連帯の挨拶が寄せられました。



各地で広がる「18歳選挙権」の取り組み

大平議員のネット番組「じゃけー共産党」・18歳高校生も電話出演

夏の参院選から始まる「18歳選挙権」制度への対応について、中国5県各地で多彩な取り組みが始まっています。

大学などへの投票所設置を求める県・市選挙管理委員会への申し入れ、大学や高校の周辺での街頭演説や号外配布、若者を中心にした「若者トークカフェ」などとともに、1月12日の大平議員のネット番組「じゃけー日本共産党」には18歳の高校生が電話出演。クラスの中で戦争法のアンケートを取った話などが紹介されました。